

令和4年度第1回小牧市スポーツ推進審議会会議録

【1】開催日時 令和5年2月7日（火）
午後2時00分～午後3時15分

【2】開催場所 小牧市役所 東庁舎4階 本会議用控室

【3】出席者及び欠席者

（出席委員）10名

会長	長尾 英俊	(公財)小牧市スポーツ協会副会長
委員	前田 成明	(公財)小牧市スポーツ協会競技委員長
委員	花井 忠征	中部大学副学長
委員	黒田 真二	名古屋造形大学講師
委員	野田 幹広	中小体連小牧支所代表
委員	舟橋 巧	小牧南スポーツクラブ役員
委員	宮地 久美枝	小牧市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
委員	宮崎 加代	小牧市体操連盟理事
委員	高島 昇	市民公募委員
委員	河邊 文雄	市民公募委員

（欠席委員）0名

（事務局）12名

教育長	中川 宣芳
健康生きがい支え合い推進部長	入江 慎介
健康生きがい支え合い推進部次長	江口 幸全
学校教育課長	安部 美早恵
文化・スポーツ課長	藤田 伸也
事業推進係長	丸藤 卓也
施設運営係長	大橋 誠司
事業推進係主事	永田 脩祐

（小牧市スポーツ協会）

事務局長	井上 武
事務局次長（事業担当）	青山 寿彦
事業係長	舟橋 雅樹
ジュニア育成指導員	中谷 直

【4】傍聴者 1名

【5】会議の内容

- (1) 会長の選出
- (2) 議事

ア 令和4年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

イ 令和5年度教育委員会基本方針重点施策について

【6】会議の資料

- (1) 令和4年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（資料1）
- (2) 令和5年度小牧市教育委員会基本方針（資料2）
- (3) 令和4年度市民スポーツ教室実施状況（参考資料1-1・2）
- (4) 令和4年度こども対象スポーツ教室実施状況（参考資料1-3・4）
- (5) 令和4年度小牧市民スポーツ教室（参考資料）
- (6) ジュニア育成活動（参考資料）
- (7) V i V a ! スポーツクラス（参考資料）

【7】議事内容

【文化・スポーツ課長】

令和4年度第1回小牧市スポーツ推進審議会を開催いたします。私は、本日の司会進行を務めます文化・スポーツ課長の藤田でございます。よろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、小牧市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、公開としております。本日の傍聴人は、1名でございます。

本日は、10名のご出席をいただいておりますので、規定により会議は成立しております。

また、委員改選に伴いまして、審議会委員を公募させていただきましたところ、高島委員、河邊委員が委員にご就任されております。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、この審議会の事務局は、文化・スポーツ課でございますが、本日は、関連の学校教育課が出席をしております。また、オブザーバーといたしまして、小牧市スポーツ協会が出席しておりますので、ご承知おきください。

それでは最初に、教育長の中川から挨拶を申し上げます。

1. あいさつ

【中川教育長】

皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中、本審議会にご出席を賜りまして、ありがとうございます。また、委員の皆様方におかれましては、本市のスポーツ推進にあたり、様々な立場でお力添えを賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの関係でございますが、このところ若干感染者数が減ってきているとはいうものの、まだまだ先行きが不透明でございます。早く収束をして欲しいと願いながらも市民生活への影響がこれで3年が経つところでもあります。

そのような状況の中ではありますが、本市におきましては、今年度は少しずつコロナ禍前の状況を取り戻すべく、様々なイベントや行事を取り行っているところでございます。

特にスポーツのイベントでいいますと、年末の小牧市民駅伝競走大会、そして、先月の小牧シティマラソン大会を3年ぶりに開催することができました。シティマラソン大会は、コロナ対策として市内在住、在勤、在学の方を対象とした制限はありましたが、多くの市民ランナーが笑顔で市内を走る様子はとても印象的でありました。

今後につきましても、感染状況等には十分注意を払う必要はありますが、スポーツを通して市民の皆様が、健康と生きがいを得られるよう、環境の整備に努めていくことが必要であると思います。

また、文部科学省が、学校部活動を地域へ移行させるべく、全国的に通知を出しました。特に運動部活動につきましても、部活動の数も非常に多くありまして、指導者の確保、教員の多忙化、生徒の安全、費用負担の問題など、多くの課題が山積しております。本市におきましても、部活動検討委員会を設置いたしまして、丁寧に議論を進めて、方向性を今後示していきたいと考えます。

本日の議題につきましても、「令和4年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」「令和5年度教育委員会基本方針重点施策について」でございます。皆様方から忌憚のないご意見を伺いまして、本市のスポーツ行政の推進に努めて参りたいと考えております。よろしくお願いいたします。

【文化・スポーツ課長】

ありがとうございました。

次に、次第2の会長及び、職務代理者の選任をお願いしたいと思います。小牧市スポーツ推進審議会条例第4条1項の規定により、審議会に会長を置き、会長につきましても、委員の互選によってこれを定めることになっておりますので、選出をお願いしたいと思います。何かご意見がありましたらお願いいたします。

【舟橋委員】

引き続き、長尾委員に会長を務めていただきたいと思います。

【文化・スポーツ課長】

只今、舟橋委員より、長尾委員をお願いしたいというご意見がありましたが、これにご異議ありませんか。

<全員異議なし>

【文化・スポーツ課長】

ありがとうございます。「異議なし」とのことですので、本会議の会長は長尾委員に決定をいたしました。長尾委員には、お席のご移動をお願いいたします。

それでは、会長よりご挨拶をお願いいたします。

【長尾会長】

小牧市スポーツ協会の副会長をしております、長尾と申します。これまでもスポーツ推進審議会の会長を務めておりました。審議会の会長に再任いただいたということ

で、新たな気持ちで改めて小牧市のスポーツ推進をしていけたらと思います。よろしくお願ひいたします。

【文化・スポーツ課長】

ありがとうございました。

職務代理者につきましては、規定により会長が指名することになっておりますので、会長からご指名をお願いいたします。

【長尾会長】

職務代理者を舟橋委員にお願いしたいと思ひます。

【舟橋委員】

承知しました。

【文化・スポーツ課長】

職務代理者には、舟橋委員が選任されました。

また、議事録署名人につきましては、宮崎委員にお願いしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

それでは次第3の「議事」に移ります。「議事」の進行につきましては、規定により、会長が会務を総理することになっておりますので、長尾会長、よろしくお願ひいたします。

2. 議事

【長尾会長】

それでは、議事に入りたいと思ひます。

まず(1)「令和4年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」事務局より説明いただきたいと思ひます。

【事業推進係長】

資料1の1ページをご覧ください

最初に、この点検評価と教育委員会基本方針重点施策について簡単に確認をさせていただきます。

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価につきましては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」において、毎年、点検及び評価を行い、結果に関する報告書を作成し、議会への提出、公表が規定されています。

本市では、平成29年3月、「小牧市教育振興基本計画」を、平成29年度から令和8年度までの10年間の計画を策定し、令和3年度の中間見直しを経て、令和4年度から令和8年度の計画が現在進められています。

基本計画にある事業から、年度ごとに重点施策を選定し、分野ごとに設置された審議会等で点検評価を実施していただきます。

それぞれの審議会等でいただいたご意見等を反映した実施状況は、最終的には基本計画の評価委員会ですべての事業とあわせて点検評価がされるという流れとなっております。

この審議会では、文化・スポーツ課の所管するスポーツに関連する基本目標6について、ご意見をお願いするものでありますので、よろしくお願いいたします。

資料を1枚おめくりいただき、2ページをお願いします。

基本目標6の評価指標の推移になります。令和4年度については、まだ実績がでておりませんので、令和3年度までをお示しさせていただきました。健康づくりのために、スポーツに取り組む必要があると考えている成人市民の割合は、比較的高い数値で推移しておりますが、一方で、週1回以上適度な運動をしている成人市民の割合は、目標値を65%にしておりますが、令和3年度実績で53.6%であり、まだまだ目標には程遠い現状です。

その他、コロナの影響を受けて、大きく落ち込んでいる数値もありますが、目標値を達成できるように、それぞれの事業を推進していく必要があります。

続いて、3ページをお願いします。

この表は、該当の令和4年度の基本方針重点施策の一覧になります。基本目標6として5つの取組を掲げております。

それでは、その取組を個別にご説明させていただきます。

4ページをお願いいたします。

「基本目標6 誰もが参加できるスポーツ活動の展開」の具体的な取組として、施策25で「スポーツ教室の開催」です。

内容としましては、小牧市スポーツ協会等と連携して、各種スポーツ教室を開催し、市民がスポーツに親しむ機会を提供しました。こども対象の事業は、次の取組でお示ししております。実施状況の詳細につきましては、参考資料の1-1、1-2をご覧ください。

ご覧いただきますと、多くの教室が、定員に余裕がある状況です。また、地域スポーツ教室におきましては、令和3年度と比較して、実施校区数は増加しましたが、地域によって実施状況に差が出ている状況もうかがえます。

今後の取組といたしまして、新規参加者を増やしていくため、周知方法を工夫し、LINEなども積極的に活用して、参加者を増やしていきたいと思っております。

また、地域スポーツ教室においては、スポーツ推進委員や振興会等のスポーツ団体と連携して、身近な場所でスポーツに取り組める、地域スポーツの推進を図っていく必要があります。

続きまして、5ページをお願いします。

施策26で「こども対象のスポーツ教室の開催」です。

内容としまして、親子ふれあい体操教室や小牧市スポーツ協会主催のジュニア体操教室などを開催し、こどもたちが楽しくスポーツに親しむ機会を提供しました。実施状況の詳細につきましては参考資料1-3、1-4をご覧ください。

種目によって、参加人数に差が出ている状況です。ジュニア体操教室は元オリンピック選手の寺本明日香さんの体操教室を開催し、好評を得ております。今後につま

しても、子どもたちに楽しくスポーツに取り組んでもらえる機会を引き続き、提供していくとともに、短期的な教室で終わらせることなく、ジュニア育成活動などにつなげていき、継続してスポーツに取り組んでもらえるよう周知に努めていきたいと思えます。

続きまして、6ページをお願いします。

施策26で「地域部活動の検討」です。

文科省は当初、令和5年度から令和7年度にかけて、まずは、中学校の休日部活動を段階的に地域へ移行させるよう通知を出し、全国的に地域移行に向けて議論が進められているところです。しかしながら、地域によって課題も多様であり、一律に時期を指定して進めていくことは、困難なことから、地域の実情に応じて移行時期については、柔軟に検討を行うことと修正されたところであります。

本市におきましても教育委員会が主体に小中学校部活動検討委員会を設置し、課題の洗い出しなど議論を進めてまいりましたが、国の対応に見直しがかかったことから、国・県の動向及び近隣市町の状況等を注視し、本市における部活動の望ましいあり方を慎重に検討することとしております。

引き続き、少子化の中でも、将来にわたり小牧市の子どもたちが文化・スポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため、検討をすすめてまいります。

【施設運営係長】

続いて7ページをお願いします。

施策28で「スポーツ施設の環境整備」です。

多様化するニーズに対応するため、さかきテニスコート駐車場横の土地を整備し、夜間照明を備えたフットサル（兼用テニス）コートを整備します。

令和4年度は さかき運動場多目的グラウンド整備工事の設計委託を行いました。今後は、令和5年度に整備工事を行いまして、令和6年度より運用開始の予定です。

令和4年度の設計委託の中では、フットサル及びテニスの兼用コートがスポーツに取り組みやすい環境になるよう、コート、照明の照度、雨水貯留施設等の仕様について検討を行いました。

課題といたしましては、運用開始に向け、フットサル及びテニスのコート面の割り振りなどの運用方針、料金設定について検討する必要があることです。

今後の取り組みといたしましては、運用後に多くの方に利用していただける施設となるよう、ホームページ・広報等での周知を行っていきたくと考えております。

8ページをお願いします。

施策28で「新施設予約システムの導入」です。

内容としては、オンライン予約やキャッシュレス決済などの機能をもたせた新たな施設予約システムを導入し、利用者の利便性向上を図ることです。

令和5年1月の新施設予約システム稼働に向け、利用者への周知及び事前利用者登録の促進を行ってきました。その結果、令和4年12月末時点で1,500を超える団体及び800を超える個人利用者の事前登録があり、利用者が新しいシステムをスムーズに利用していただくことができました。

新施設予約システムで新たに導入された主な機能としては、スマートフォン等からのオンライン予約、クレジットカードによるキャッシュレス決済、オンラインでの抽選申込ができる機能などがあります。

課題といたしましては、インターネットへの接続環境がない利用者やスマートフォンの操作が慣れていない利用者が不便にならないよう、運用等で対応していくことです。

今後の取り組みといたしましては、システム稼働後に利用者より寄せられたご意見を基に、利用者にとってより良いシステムになるよう改善していきたいと考えております。

以上簡単ではありますが、令和4年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価についてのご説明とさせていただきます。

【長尾会長】

事務局よりご説明頂きました。

すでに、事前に委員の方には、資料が送付されており、今日の資料に目を通していただいていると思いますが、今一度思い出していただき、どの項目からでも結構ですので、質問があればお願いします。

【黒田委員】

2 ページ目の「誰もが参加できるスポーツ活動の展開」の一番上「週1回以上適度な運動をしている成人市民の割合」と2番目の「健康づくりのために、スポーツに取り組む必要があると考えている成人市民の割合」という箇所は%（パーセンテージ）である一方、それ以外の部分は多分実数だと思います。

この2つの数値は、どのような聞き方をしたのですか。

【事業推進係長】

こちらの2つの数値につきましては、市民意識調査、アンケート調査で、把握をしております。

【長尾会長】

どのような形の、どんな場での意識調査かということ、もう少し具体的をお願いします。

【事業推進係長】

市民意識調査につきましては、スポーツの項目だけではなく、まちづくり等多岐の項目にわたりまして、無作為に市民の方に回答していただいて、集計したものです。

【長尾会長】

その他どうでしょうか。

【花井委員】

私がお尋ねしたいのは、こども対象のスポーツ教室、具体的には「あそび親子運動」です。お話を伺いましたが、定員と参加人数に大きな差があるわけですが、その理由として周知の方法に課題があるから人が集まらないのかどうか。

また、実施時間であったり、こどもの受け入れ等に課題が無いのかどうか。例えば小さいこどもが2人いる家庭では、参加しようと思っても片方のこどもの面倒をみるために、参加できないことが想定される。そのあたりに参加者からの声が無いのかどうか。また、改善に取り組まれているのか教えていただきたいと思います。

【長尾会長】

事務局お願いします。

【事業推進係長】

こちらの「あそび親子運動」につきましては、スポーツ協会主催の事業になりますが、今回定員に達してない理由の1つとして、周知方法に課題があると挙げさせていただいております。

参考資料1-4をご覧くださいますと、この5年間のスポーツ教室参加状況の推移がございます。コロナの影響があり令和3年度を底に参加者がかなり落ち込んでいる状況が伺えます。こどもを対象にした事業ですので、その時の感染状況によっては参加を見合わせることもあったかと思えます。

ただ令和4年度におきましては、少しずつ教室を再開して、参加人数については増加している状況です。

また、利用者の声を反映させているのかというご意見がありましたが、どうしたら参加しやすいかを、今後しっかり参加者に意見を聴きながら、より参加しやすい状況をつくり、多くの方に楽しんでいただきたいと思います。

【舟橋委員】

資料1の7ページの「スポーツ施設の環境整備」についてです。小牧市の西側に位置するさかき運動場に、新たに多目的グラウンドを整備するということですが、さかき運動場は交通の便が悪く、利用しづらい場所に位置していると思います。よって、利用頻度はあまり高くないのではないかと考えておりますが、現状のさかき運動場、また、勤労センターのテニスコートはどれくらいの方が利用されているのでしょうか。

【長尾会長】

テニスコートの利用状況についてお願いします。

【施設運営係長】

詳しい資料があれば良いのですが、勤労センターも、さかきの運動場も、テニスコートにつきましては、土日に関してはほとんど空きがない状況です。

【長尾会長】

私から質問です。8ページの予約システムについてです。令和4年12月末で、1,542件の団体と827人の個人利用者が事前登録されていますが、新予約システムの導入以前に登録されていた方の数と何か比較はされていますか。

私も利用者の一人ですが、どれくらいの方に登録いただいているのか進捗状況が気になります。

【施設運営係長】

ホームページや広報にて予約システムへの事前登録の周知を行いました。

その結果1,500件を超える団体と、800人を超える個人利用者の方から登録をいただきました。

新予約システム導入以前の登録者数と比較はしておりませんが、現在利用を希望する方は、ほぼ同様の数で登録されていると思われま

【長尾会長】

ありがとうございます。

【高島委員】

6ページの「地域部活動の検討」について、お聞きしたいことがあります。

学校の部活動を地域移行していくということで、それは素晴らしいことだと思うのですが、中学校の教員は土日に部活動に携わったり、大会の委員をしなくてはならないなど、とにかく大変です。かたや学校には働き方改革ということで、残業を減らすという指示が出ている。そういうことも理由にあり、現在の状況に至っていると思いますが、スムーズに地域移行ができるだけ早く実現すると思います。

そのためには、課題として指導者の方の確保、指導者の質を高めると書いてあるのですが、お話のあった学校の部活動は、すべてが専門の人が教えるわけではないです。

例えば、剣道をやったことがない人が、剣道の顧問をやっている。自分自身も、そういう職場に以前いたことがあります。できたら専門の方に教えていただくと、生徒は上手になるとずっと思っていました。課題で、指導者の確保をしていくという項目があるので、どのように確保していこうと思われるのか、教えていただきたいと思

【長尾会長】

事務局お願いします。

【事業推進係長】

地域部活動についてご質問いただきました。

指導者の確保についてどのように進めていくのかというところですが、地域部活動の検討におきましては、まず小牧市の部活動のあり方、どのように進めていくのかという大枠を定めていく必要があると思っております。

その中で、どれくらい指導者の数が足りないのか、どういった方に、どの学校で

指導に携わっていただくのかなどについて、丁寧に議論する必要があると思います。

現状で言いますと、部活動民間指導者派遣事業という制度がございます。部活動指導者とは若干異なりますが、部活動の顧問である先生方のサポートという形で、民間指導者の方に技術的指導をお願いするという制度があります。そういった制度も活用しながら、子どもたちにとってよりよい部活動となるように、今後検討を進めて参りたいと思います。

【長尾会長】

オブザーバーで参加の中谷指導員から、補足があればお願いします。

【中谷ジュニア育成指導員】

部活動民間指導者派遣事業の活用ということで、現在も学校部活動に民間の方々が外部指導者として指導に携わっていただいています。学校の実情もわかって、教育的意義もよくわかった上で指導されておられる方が大勢いらっしゃいますので、この方たちもぜひご活躍いただきたいと思っていますところでございます。

同時に、学校の教員についても一定数指導を希望する方がおられます。その教員も、今度、地域部活動に完全に移行する段階になれば、ご自身の意思で、地域指導者という立場でご活躍いただく、そんな仕組みになれば、より良いと思っています。

ただそれが、現実的にどれぐらいの数の確保、質を高めるというところに至るかが、大きな課題になってくると考えています。

【長尾会長】

ありがとうございます。

資料についてですが、以前と比べて今回は、スポーツ協会主催の事業と市主催の事業、地域での事業を分けた形になっており、今後もこのような形で資料を出していただくと大変ありがたいです。

それでは、スポーツ教室の開催と子どもスポーツ活動についてご意見をお願いしたいと思います。感想も含めてでも結構ですので、皆さんご発言いただければと思います。

【野田委員】

市民スポーツ教室、あるいは子ども対象のスポーツ教室が開催されていることで、子どもたちが安心できる場所が確保されていることは、とてもありがたいです。

特にこのコロナ禍にあって、なかなか運動の場が無かった状況でしたが、今後も工夫しながら事業を継続していただいて、たくさんの子どもたちがスポーツを経験できればと思います。

【長尾会長】

その他ご意見はありますか。

【河邊委員】

資料1－3の「ジュニア体操」についてです。

寺本明日香さんは地元で有名ですから教室への参加者も多い。他にも有名なスポーツ選手を呼んで、教室を開催したら人がもっと集まるのではと思います。

もう一つ、先ほど話のありました、さかき運動場の多目的グラウンドについてですが、岩倉に近く、小牧市民が利用するには不便な場所であると思います。

こども達が利用するには親が連れていけば良いのかもしれませんが、例えば名鉄バスや市のバスを送迎用として活用するなど、こどもたちが利用しやすいようにできればと思います。

【長尾会長】

いろんな事業の中では、例えば小牧駅発でパークアリーナ行きのシャトルバスとかあると思うのですが、何かこのことについて計画などがあるのでしょうか。

【文化・スポーツ課長】

パークアリーナをはじめとしたスポーツ施設等が市内に点在しておりますが、すべてにおいて交通網は整備できていないので、課題として受けとめさせていただきます。

【長尾会長】

市民が利用しやすいようなスポーツ環境の整備という中の、一つの意見として参考にしたいと思います。

他に地域部活動の検討というところにつきまして、ご意見・質問ありましたら、お願いします。

【花井委員】

地域部活動の課題については、昨日今日ではなく、もうかなり以前から出てきており、先生方の働き方改革も出されていて、どういう方向性を目指していくかも見えている。

この地域部活動というのは喫緊の課題で、ゆっくり議論をしている時間はないように感じます。

小牧市として具体的に目標とか、こういう方針で進めていくとか、こういう方針で指導者を確保していくとか、検討を進めていただきたい。

例えば、スポーツ協会などで指導者登録がされていると思いますが、そういった部分を見て、どれだけ数が足りないとか、そういう部分が把握されているのかというのを再度ご検討いただきたい。

一方では、楽しくスポーツをやりたいというこどもたちと、競技にしっかり取り組んでいるこどもたち、うまくバランスよく提供していくような形で、実践していただくことを共通の課題として、進めていっていただければと思います。

【黒田委員】

やりたい部活動種目が、中学校の部活動にないということもあります。

今後、地域移行していくという点で、こどもたちがやりたいスポーツやチームを選んで行くという形が望ましいのではないのでしょうか。

日本は1つの種目を始めたらずっと同じスポーツを続ける。海外ではシーズンスポーツ制がほとんどで、テニスしながらバスケットボールをしたり、複数種目を経験している。中学校の部活動でも、より多くのスポーツを経験できるような環境を整備して、運動部も複数選択できるような形にして地域移行していくのが良いかと思います。

【長尾会長】

本件についてはあまりゆっくり議論をする時間ありませんが、検討委員会で慎重に進めていただければと思います。

新予約システムの導入について、ご意見をお願いします。

【宮崎委員】

以前はアナログ受付という状態で、抽選会に足を運んで半日くらい時間がかかっていましたが、オンライン抽選になったおかげで足を運ばずに済み、良いことだと一般の方にも好評いただいているようです。

【長尾会長】

オンラインになってどうなるのか、そんな心配もしていましたが、そのような声もあるならば良いと思います。

では、全体を通して何かご意見があればお願いします。

【前田委員】

野口の温水プールの状況ですが、これからどうなっていくのでしょうか。

【長尾会長】

温水プールについて事務局をお願いします。

【文化・スポーツ課長】

野口の温水プールにつきましては、劣化調査を行った際に継続してオープンするには危険性があるということで、施設を休館させていただいているところであります。

今後についてですが、最終の方向を検討するため、建屋構造部分の詳細な調査を現在行っており、その調査の結果に基づきまして、おおよその改修に要する費用などを算出しているところです。その結果、色々な方法があるかと思いますが、費用等について比較検討し、温水プールについて今後どのようにするのか結論づけていこうと考えています。スケジュール的には、その調査の報告が、7月末頃に出されることになっております。その報告の中で、ある程度比較材料が出てきますので、そこで検討していきたいと考えております。

【前田委員】

現時点で温水プールをどうするか全く見えてないということでしょうか。

【施設運営係長】

現在、業者に調査の委託を出しております。報告書の中には、今の温水プールを改修した時にかかる費用や改修の仕方などに加え、現時点で同程度の建物を新たに建設した場合の費用、ランニングコストがいくらかかるかというような、資料を提出いただく予定です。

その報告を受けて、方針を決定していくこととなります。

【長尾会長】

結構大きな問題ですね。

元々規模が大きく、レジャープールという形でオープンしたので、再開を待っている方もいらっしゃると思います。

それでは、次に令和5年度の教育委員会基本方針重点施策について、お願いします。

【事業推進係長】

(2) 「令和5年度教育委員会基本方針重点施策について」です。

資料2の1ページをお願いいたします。

1、小牧市教育委員会基本方針の位置付けといたしまして、小牧市教育振興基本計画との関係性を記載しております。

あらためてご説明いたしますが、教育振興基本計画は、平成29年度から令和8年度までの10年間の方向性を示しており、本市の教育が目指す方向や具体的な施策を明らかにしております。一方、この教育委員会基本方針は、この10年間で示された施策、取り組みのうち、令和5年度の予算状況等を勘案して、令和5年度における重点施策を取り出しております。

教育振興基本計画が10年間という長期的なものであるのに対して、教育委員会基本方針は、単年度に実施する、より具体的な施策を示したものとなっております。

資料の2ページをお願いします。

基本目標6、「誰もが参加できるスポーツ活動の展開」です。具体的な取組として、スポーツ教室の開催をはじめ5つの取組を揚げさせていただいております。

表の2つ目、地域スポーツ活動の推進では、あらためて、身近なところで行う地域のスポーツ活動をとおして、コミュニティの醸成や健康づくりを進めていかなければならないと考えております。スポーツ協会や、スポーツ推進委員、また、スポーツ振興会等と連携して地域スポーツ教室の実施など進めてまいりたいと思います。

また、地域部活動の検討においては、先ほどご説明したとおり、丁寧に議論を進め、こどもたちにとって望ましい環境を整備するため、教育委員会とともに検討を進めてまいります。

以上簡単でございますが、令和5年度教育委員会基本方針重点施策の説明とさせていただきます。

【長尾会長】

重点施策につきまして説明いただきましたが、質問やご意見はよろしいでしょうか。今日のご意見を踏まえ事務局で取りまとめた後に、定例教育委員会に提出してよろしいでしょうか。

<全員了承>

議事はこれで終了といたします

【文化・スポーツ課長】

ありがとうございました。

次第の4. その他でございますが、特に用意がございませんので、以上をもちまして、令和4年度第1回小牧市スポーツ推進審議会を終了させていただきます。

本日はどうもありがとうございました。